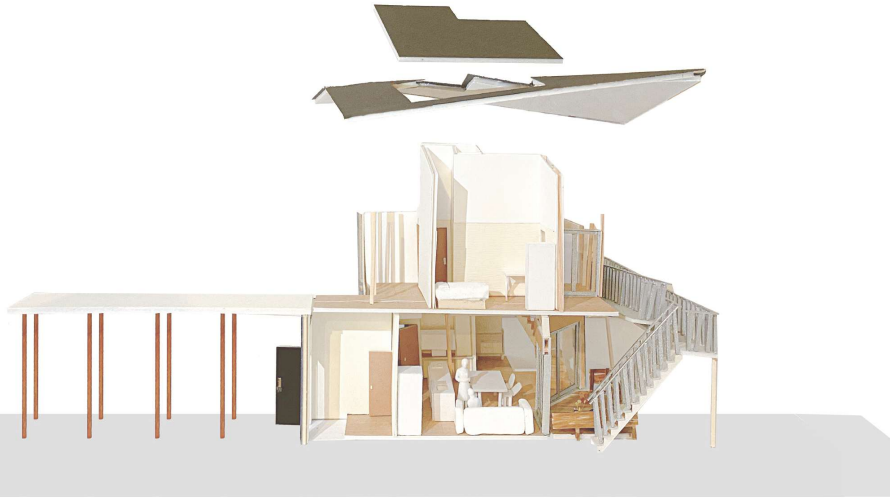


私の人生 (家)

～心理モデルとしての住宅と、その避及的改修のセルフセラピー～



ID:0352



関わる人が変わり続けてきた私の人生においてずっと関わってきた家族はとても大好きで大切で、時には大嫌いで憎い存在だった
そしてそう思う自分のことがなによりも嫌いである

そんな私と家族が同じ家に住む
住んできた家には思い出が積層し、人も家も思い出とともに生きていく
家族内の出来事は外に漏れ出すことを知らず
出来事とともに家族の関係は変わり続ける
家族関係はいつともうまくいってはいけない

変わり続ける関係性にリンクした空間を作り続ける家
そんな家があったら、帰りたいと思う家があったら、
人は自分を否定しない、人は心に余裕ができる、人は今後の人生を豊かにできるだろう

過去と向き合い、過去の私の人生を再編していく
現在・未来につながっている過去の自分と向き合えることであり
それが自分を好きになるきっかけとなることを願う

